

農地利用の最適化の推進に関する申し合わせ決議

本県の農業委員会組織は、優良農地の確保と有効利用を図り、将来に引き継いでいくため、「愛知の農業委員会活動活性化運動」に取り組み、地域農業の持続的な発展に向けて邁進している。

農業経営基盤強化促進法等の改正施行に伴い、市町村では令和6年度末期限で、地域農業の将来のあり方を示した「地域計画」の策定に取り組んできた。農業委員会は、「目標地図」の素案作成や地域の話し合いの場への参画などを担ってきたが、今後は地域計画の実現に当たって重要な役割を継続していくこととなる。また、農業委員会活動の効率化に向けて、農業委員会サポートシステムやタブレット端末の活用などのデジタル化への対応も求められている。

こうした役割や期待に応えるべく、農業委員会は関係機関と連携して地域計画の実現とブラッシュアップに取り組み、農地の集積・集約化の更なる促進や地域の農業を担う者の確保に向けて農地利用の最適化に資する諸活動を精力的に進めていく必要がある。

そこで、農地利用の最適化の推進に関して、下記事項について申し合わせ、決議する。

記

1 農業委員会の体制整備

- ・農業委員及び農地利用最適化推進委員のそれぞれの役割を明確に定めた上で、情報共有を図り、密接に連携しよう
- ・「農地利用最適化推進指針」をもとに、地域の実情を踏まえた実効性の高い「活動計画」を策定し、全ての委員が一体となった取組を進めよう
- ・市町村関係部局、関係機関・団体等との連携及び情報の共有化を一層進めよう
- ・地域計画の実現に向けて情報収集を図るとともに、委員への周知や体制整備を進めよう
- ・次期改選に向けて女性や若い農業者の委員登用に向けた働きかけを引き続き行うとともに、農業委員会活動に対する女性や若い農業者の関心を高める取組を進めよう

2 農業委員及び農地利用最適化推進委員による現場活動の展開

- ・現場での活動を着実に進めていくため、「農地の見守り活動」や「農家への声掛け活動」等の日常活動を「新たな農地利用の最適化」活動の起点として位置付けて取り組もう
- ・現場での活動状況を農業委員会で共有するため、活動記録を積極的に記帳しよう
- ・農地パトロールや日常活動を通じて農地の実態把握や農業者の意向把握に努めよう
- ・関係機関との連携を密にして地域計画の実現とブラッシュアップに取り組もう
- ・農地中間管理機構と農地の利用意向等の情報を共有し、農地の集積・集約化に結びつけよう
- ・新規就農者や女性農業者を含めた地域の農業を担う者を支援しよう

3 農業委員会活動の充実・強化

- ・農業委員会活動の点検・評価を的確に行い、活動内容の見える化を更に進めるとともに、その結果を公表し、農業委員会活動への周知と理解の向上に努めよう
- ・農業委員会活動の効率化に向けてタブレット端末の活用を図ろう
- ・農業委員会活動を支える農地利用最適化交付金を積極的に活用しよう
- ・地域の実情を踏まえた政策提案活動に取り組もう

令和7年3月26日

一般社団法人愛知県農業会議臨時総会